

感染症週報 [市内週報 平成21年第51週]

結核・感染症発生動向調査

平成21年12月22日

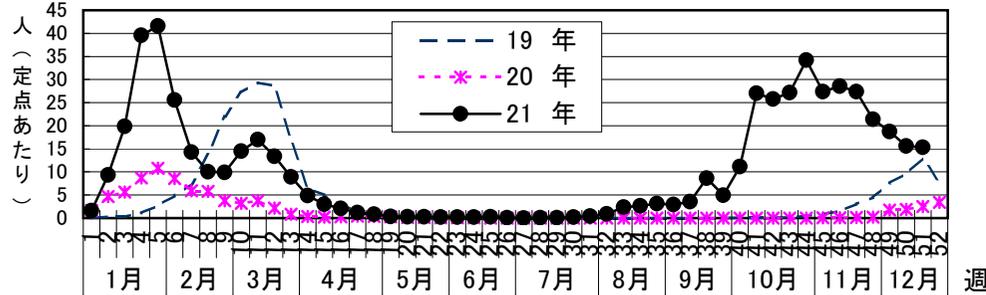
平成21年第51週感染症発生状況【川崎市内】

平成21年12月14日～平成21年12月20日

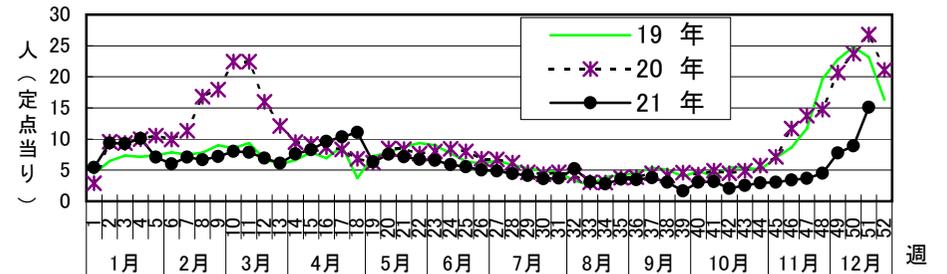
5類感染症(定点把握疾患)	全数把握疾患	届 出	累計(平成21年第1週以降)
<p>第51週で報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) 水痘となっています。</p> <p>インフルエンザは、定点あたり15.33と前週とほぼ横ばいとなっていますが、川崎市及び北部(宮前区、多摩区、麻生区)ではわずかに報告数が増加しています。</p> <p>一方、感染性胃腸炎の報告は前週に引き続き増加し、約1.7倍の報告数となりました。多摩区では警報レベルである20を超えており今後の発生動向には注意が必要です。</p> <p>《新型インフルエンザの届出について》 8月25日より感染症法に基づく医師の届出が当面の間、不要となりました。現在、報告のあるインフルエンザのほとんどは新型インフルエンザと推測されます。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 3件	結核 379件
	3類感染症	なし	細菌性赤痢 4件、腸チフス 1件 腸管出血性大腸菌感染症 31件
	4類感染症	なし	A型肝炎 1件、オウム病 1件 つつが虫病 1件 デング熱 1件、レジオネラ症 7件
	5類感染症	後天性免疫不全症候群 1件	アメーバ赤痢 8件 ウイルス性肝炎 2件、急性脳炎 2件 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3件 後天性免疫不全症候群 16件、ジアルジア症 2件 髄膜炎菌性髄膜炎 1件、梅毒 5件、 風しん 1件、麻しん 25件

※先週分(第50週報)に誤記がありましたので訂正いたします。上記累計 結核363件→371件
レジオネラ症6件→7件

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



水痘発生状況(3年間)

